

2024年10月吉日

国立大学法人筑波大学 体育スポーツ局

スポーツ庁委託事業「令和6年度 地域における子供たち等の多様なスポーツ機会創出支援事業」

マルチスポーツコンベンション・マルチスポーツ体験フェアのご案内

現在、学校の運動部活動の地域連携・地域移行の改革を進める中で、子供たちのスポーツ活動の一層の充実を図るべく、特にジュニア期の子供たちを対象に、ニーズに応じながら多様なスポーツに親しむ機会・環境（マルチスポーツ環境）を構築していくことが極めて重要となっています。筑波大学体育スポーツ局は、スポーツ庁委託事業「令和6年度 地域における子供たち等の多様なスポーツ機会創出支援事業」を受託し、国内外の先進的な取組調査や、マルチスポーツ体験イベントを実施し、我が国に適した『日本型マルチスポーツ』環境の構築・充実を目指します。この度、マルチスポーツコンベンションならびにマルチスポーツ体験フェアを開催いたしますので、下記の通りご案内いたします。

(次ページ)

※本事業は、スポーツ庁委託事業「令和6年度 地域における子供たちの多様なスポーツ機会創出支援事業」によるものです。

【11月7日(木)開催】

マルチスポーツコンベンションー日本のスポーツ改革が「いま、始まる」



The poster features a blue and purple background with the title 'MULTISPORT CONVENTION' in large white letters. Below the title, it says 'マルチスポーツコンベンション' and '日本のスポーツ改革が「いま、始まる」'. On the right, there are two text boxes: '日本が目指すべきマルチスポーツ環境の姿とは?' and '国内外のマルチスポーツ政策や先進的な取り組み事例を紹介!'. A moderator, Takashi Oyama, is mentioned. At the bottom, the date and time are '11/7 THU 13:30-17:00' and the location is '@筑波大学東京キャンパス文京校舎'. A QR code is also present.

世界各国のキーマンが集結し、国内外のマルチスポーツ政策や取り組み事例を紹介するとともに、日本が目指すべきマルチスポーツ環境について議論する。

<主催> 筑波大学体育スポーツ局

<開催日時> 2024年11月7日(木) 13:30~17:00

<開催場所> 筑波大学 東京キャンパス文京校舎

<対象> どなたでも参加可

<定員> 200名

<参加費> 無料

<登壇者>

- 室伏 広治 | スポーツ庁長官
- Andy Rogers | Sport New Zealand: Manager of Sports Development (ニュージーランド)
- 小澤 一郎 | サッカージャーナリスト (スペイン在住)
- Lander Hernández Simal | デウスト大学 Lecturer、スポーツコンサルタント (スペイン)
- Steven Rynne | The University of Queensland; Associate Professor (オーストラリア)
- 谷口 輝世子 | スポーツジャーナリスト (アメリカ在住)
- 大山 高 | 筑波大学 教授 (「マルチスポーツを科学する」著者)

<テーマ例>

- なぜニュージーランドやオーストラリアは既にシーズン制部活動のシステムが導入されているのにマルチスポーツを推奨するのか?
- なぜスペインのバスク州は12歳までサッカーだけをできない(所属できない)ルールを策定しているのか?
- なぜアメリカはシーズン制部活動で年3回もスポーツを変えるのか? 彼らはマルチスポーツだと何が良いと考えているのか? など



申し込みはこちら

【11月9日(土)開催】

マルチスポーツ体験フェア—BALANCE IS BETTER 新しい自分にチャレンジ!



筑波大学 BALANCE IS BETTER
いろんな動きを友達と思いっきり楽しもう!

マルチスポーツ体験フェア

新しい自分にチャレンジ!!

参加費 **無料**
定員なし

11/9 SAT
筑波大学 中央体育館

午前部 10:00-12:00 小学3年生以下(園児含む)
対談企画 12:10-12:50
午後部 13:00-15:00 小学4年生以上(中学生含む)

対象者
子ども(園児~中学生)・保護者

対談企画
「マルチスポーツ」って何?
世界が注目する複数種目をする効果

小澤 一郎 (スポーツジャーナリスト)
村尾 三四郎 (パリ五輪柔道銀メダリスト)
大山 高 (筑波大学体育系教授)

<主催> 筑波大学体育スポーツ局

<開催日時> 2024年11月9日(土) 10:00~15:00

<開催場所> 筑波大学 つくばキャンパス中央体育館

<対象> 園児~中学生・保護者

<参加費> 無料(定員なし)

<実施競技> バレーボール・野球・サッカー・弓道・バドミントン・柔道・野球・縄跳び
体操・バスケットボール・バレーボール・ボッチャ

<対談企画>

テーマ: 「マルチスポーツ」って何? - 世界が注目する複数種目をする効果

登壇者:

小澤 一郎 | サッカージャーナリスト(スペイン在住)

村尾 三四郎 | パリ五輪柔道銀メダリスト (パリ五輪柔道銀メダリスト・つくばユナイテッド柔道出身)

大山 高 | 筑波大学教授 (「マルチスポーツを科学する」著者)

※取材をご希望の方は事前に「bpes_admi_koho@un.tsukuba.ac.jp」までご連絡ください。

MULTISPORT CONVENTION

マルチスポーツコンベンション

日本のスポーツ改革が「いま、始まる」

日本が目指すべき
マルチスポーツ環境の姿とは？

国内外のマルチスポーツ政策や
先進的な取り組み事例を紹介！

モデレーター

Takashi Oyama

筑波大学教授
「マルチスポーツを科学する」著者



世界各国のキーマンが来日！



Ichiro Ozawa

スペインで絶賛子育て中、サッカー界で最もマルチスポーツに詳しいスポーツジャーナリスト



Kiyoko Taniguchi

マルチスポーツ大国の米国で子育てを経験している元テリリスポーツ新聞記者



Lander Hernández Simal

現在はデウスト大学講師でラ・リーガクラブの育成にかかわるUFEAシニアスポーツテクニシャン



Koji Murofushi

スポーツ庁長官



Steven Ryne

スポーツコーチ教育の専門家であり、現在は豪州クイーンズランド大学准教授



Andy Rogers

元プロテニスコーチ、マルチスポーツ政策を推進する政府認定法人スポーツニュージラード育成担当マネージャー

11/7
THU

スポーツ庁委託事業「令和6年度 地域における子供たちの多様なスポーツ機会創出支援事業」

13:30- 17:00

@筑波大学東京キャンパス文京校舎



UNIVERSITY OF
TSUKUBA

筑波大学

いろいろな動きを友達と
思いっきり楽しもう！

マルチスポーツ 体験フェア

BALANCE
IS BETTER



新しい自分にチャレンジ！

参加費
無料
定員なし

11/9 SAT

午前の部 10:00-12:00 小学3年生以下 (園児含む)
対談企画 12:10-12:50
午後の部 13:00-15:00 小学4年生以上 (中学生含む)

対象者

子ども(園児~中学生)・保護者

※小学生以下のお子様に参加される場合、保護者の同伴が必要となります

対談企画

「マルチスポーツ」って何？

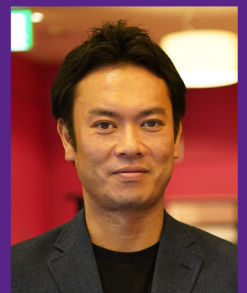
世界が注目する複数種目をする効果



小澤 一郎
スポーツジャーナリスト



村尾 三四郎
パリ五輪柔道銀メダリスト
つくばユニテッド柔道出身



大山 高
筑波大学体育系教授

場 所 筑波大学中央体育館 (〒305-0005 茨城県つくば市天久保3-1-1)

競 技 バレーボール・野球・サッカー・バスケットボール・バドミントン・弓道・柔道・体操・縄跳び・ポッチャ

主 催 筑波大学体育スポーツ局 協 力 株式会社デサント 株式会社JTB茨城南支店 JUMPLIFE

後 援 つくば市教育委員会

お問い合わせ先: bpes_admi_support@un.tsukuba.ac.jp

本事業はスポーツ庁委託事業「令和6年度 地域における子供たちの多様なスポーツ機会創出支援事業」によるものです

申込フォーム

申込
当日まで可

